



2025 年 3 月 27 日

各 位

会社名 アサヒグループホールディングス株式会社
代表者名 取締役 兼 代表執行役社長 Group CEO 勝木 敦志
(コード番号 2502 東証プライム)
問合せ先 Head of Corporate Communications 根本 ささ奈
(TEL. 0570-00-5112)

株式報酬制度の導入に関するお知らせ

当社は、3 月 26 日開催の報酬委員会において、2025 年度から新たな株式報酬制度として業績連動型株式ユニット（以下「PSU」）制度を導入することを決定しましたので、お知らせします。本制度を通じて、当社経営陣が経済的価値と社会的価値の両立を目指す姿勢を率先垂範し、中長期的視点での経営および社会的責任を果たすことで、事業と人の成長の進化をリードします。

1. 本制度の導入目的

本制度は、当社普通株式を交付する中長期報酬制度として、当社が選定した当社および当社グループ会社の経営陣※（以下「対象者」）が、株価変動のメリットとリスクを株主と共有し、株価上昇や持続的な企業価値向上への貢献意欲を従来以上に高めるために導入するものです。

※当社および当社グループ会社の取締役、執行役、使用人（社外取締役を除く）

2. 本制度の概要

<PSU の概要>

対象者に対して、当社が定める条件に応じて PSU を付与します。当社が定める期間における業績達成度と当社が定める支給条件を満たすことを条件として権利を確定し、当該 PSU に相当する当社普通株式（以下「本交付株式」）を交付します。本交付株式は、日本国内居住者に対しては株式交付信託を通じて交付し、日本国外居住者に対しては自己株式を処分する方法により交付する予定です。

<支給条件>

以下の要件を満たすことを条件として、権利が確定した当該 PSU に相当する本交付株式を交付します。

- 当社が例外と認める場合を除き、権利確定時点まで対象者が継続して当社、当社グループ会社の役員または従業員の地位にあったこと
- 本制度規程で定める一定の非違行為がなかったこと
- 本制度の趣旨を達成するために必要なものとして本制度規程で定める要件を充足すること

<付与対象者>

本制度は、フェーズを分けて段階的に導入します。

- 第1フェーズ(2025年度):取締役 兼 代表執行役社長 Group CEO の諮問答申機関である Executive Committee のメンバーを対象者とします
- 第2フェーズ(2026年度):当社が選定した当社および当社グループ会社の経営陣を対象者として予定しており、詳細は2025年度中に確定します

<最大 PSU 数>

- 第1フェーズ(2025年度)は、合計して最大620千株に相当するPSUを付与する予定です

<PSU の仕組み>

- 対象期間:2025年1月1日から始まる3事業年度とします
- 付与PSU数:対象者に付与するPSUの数は、対象者の基本給や役位に基づき、執行役は報酬委員会、その他の対象者は報酬決定会議体(以下総称して「決定権限者」)が決定します
- 本交付株式数:対象期間における業績達成度と当社が定める支給条件を満たすことを条件として決定権限者が決定します

<マルス・クローバック条項>

本制度において、マルス・クローバック条項を導入します。当該条項に基づき、対象者に重大な不正・違法行為等があった場合に当社は、当社普通株式の割当てを受ける権利の剥奪や割当て済みの当社普通株式の返還請求を行うことができるものとします。

以 上